

よくわかる Seesaa BLOG 編集の手引き

(C) 2012 ホームページコンサルタント永友事務所

もくじ

- 第 1 章 Seesaa ブログの特徴とは?~他ブログサービスとの違いや優位点を知る~ : P2
- 第 2 章 基本編 : ブログ記事投稿から写真掲載までの操作
 - ①記事投稿 : P3
 - ②写真掲載 : P6
 - ③一度公開したブログ記事を修正(再編集)する : P8
- 第 3 章 応用編 : ブログパーツの削除と追加
 - ①広告などの余計なブログパーツを削除する : P8
 - ②汎用的なブログパーツ「自由形式」を追加する : P8
- 第 4 章 応用編 : 広告を出来る限り非表示にする
 - ①「広告設定」での操作 : P10
 - ②「記事設定」での操作 : P10
 - ③「ブログ設定」での操作 : P11
- 第 5 章 応用編 : カテゴリの追加/名称変更 : P12
- 第 6 章 応用編 : ブログの「管理」…コメント処理 : P13
- 第 7 章 応用編 : メールでの記事投稿
 - ①投稿用メールアドレスを設定する : P13
 - ②メールでブログ記事を投稿してみる : P14
- 第 8 章 応用編 : HTML の編集…アクセス解析ツールを導入する
 - ①Google Analytics の申し込みと登録 : P15
 - ②Google Analytics のソースコードをブログに貼り付ける : P17
 - ③Google Analytics の「レポート」を確認する : P18

おことわり

●この資料は 2012 年 5 月現在の仕様にに基づき編集しております。Seesaa ブログ/Google Analytics の仕様等は今後変更されることもありますのでご了承ください。

●文責はホームページコンサルタント永友事務所にあります。わかりにくい点等ございましたら、何なりとご指摘くださいませ。

ホームページコンサルタント永友事務所

代表 永友 一朗

〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢 972-1-1209

電話 : 0466-25-8351 Fax : 0466-25-8352

ブログ <http://web-adviser.seesaa.net/>

第1章

Seesaa ブログの特徴とは？～他ブログサービスとの違いや優位点を知る～

- Seesaa ブログに親しむために、特徴を理解します

Seesaa（シーサー）ブログはシーサー株式会社が提供する無料ブログサービスです。

●管理画面が使いやすい

無料ブログサービスでは、わかりづらくゴチャゴチャした管理画面（ブログを編集するときに使う画面）が多い中、Seesaa ブログの管理画面はシンプルで使いやすいのが特徴です。



●商用（非個人）利用が可能

商用利用が「不可」の無料ブログサービスがある中で、Seesaa ブログは商用利用が可能です。

●パソコンや携帯電話から「メール投稿」ができる

Seesaa ブログの管理画面にログインしてブログを投稿するのが基本ですが、普段お使いのメールソフトから、特定のメールアドレスにメールを送るだけでブログが投稿できます（携帯電話からも投稿可能）。メール投稿ができる無料ブログサービスは、他にはほとんどありません。

●広告の掲載度合いが少ない

無料ブログサービスの収入源の多くは「広告」です。広告の表示が大きい無料ブログサービスが多い中、Seesaa ブログは広告表示がほとんど無く、その点商用として使い勝手が良いと思われます。

●html（エイチティーエムエル）の編集ができる

ブログに Google Analytics（グーグルアナリティクス）などのアクセス解析ツールなどを埋め込むためには html の編集ができることが条件です。html の編集ができない無料ブログサービスもある中で、Seesaa ブログは html の編集が可能となっています。

なお、Google Analytics の埋め込みについては後述します。

●CSS（スタイルシート）の編集ができる

ホームページ/ブログをデザインする場合、CSS（スタイルシート）という技法を使うことが多くなっています。CSS の編集ができない無料ブログサービスもある中で、Seesaa ブログは CSS の編集が可能ですので、デザインの改変が簡単にできます。

第2章

基本編：ブログ記事投稿から写真掲載までの操作

- もっとも利用頻度の高い、文字入力と写真掲載を理解します

①記事投稿

まずは、ログイン後にすぐ表示される「ブローガー一覧」の全体像を確認していきましょう。

ブローガー一覧

新しいブログを作る

わかりやすいホームページ相談 永友一朗公式ブログ
http://web-adviser.seesaa.net/
[ブログカテゴリ] ビジネス : 311位 / 335134ブログ中

① 新規投稿 記事一覧 ファイルマネージャ
② コメント・TB ③ デザイン ④ アクセス解析 ⑤ 設定

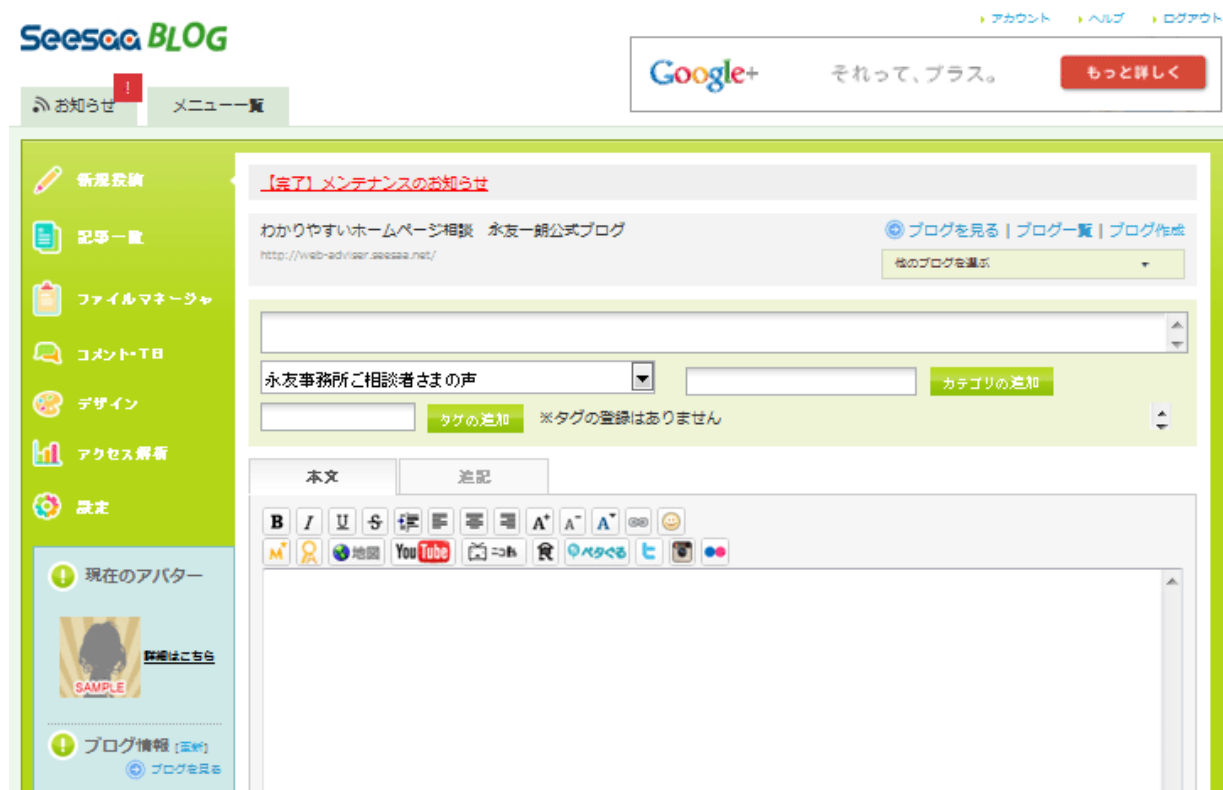
記事数:605 コメント:71 トラックバック:0 メッセージ:0 読者数:0 メルマガ登録者数:0
人気のブログ: 10,246 位 ▼ ステータス:更新

ディスク使用量 6MB / 100MB

番号	項目	用途/説明
①	新規投稿	新しい記事の投稿画面が表示されます。
②	コメント・TB	今までにもらったコメントやトラックバックの一覧が表示されます。コメントやトラックバックを削除したい場合などに使います。
③	デザイン	ブログのテンプレート（ひな型）を変更したり、コンテンツの削除/追加、またHTMLの編集などを行うことができます。
④	アクセス解析	Seesaa ブログに初めから用意されているアクセス解析を見ることができます。ページ別アクセス数、リンク元などを知ることができます。 なお後述の「Google Analytics」を埋め込み利用した方が、詳しいデータを調べることができるのでお勧めです。Seesaa ブログのアクセス解析と「Google Analytics」は併用しても構いません（数値は若干相違します）。
⑤	設定	ブログの諸設定を行うところです。メール投稿の送信先アドレスもここから設定します。

①-1 ブログ記事を投稿する

●それではいよいよ、ブログ記事を作成してみましょう。ブロー一覧の中で編集したいブログの「新規投稿」ボタンを押すと、投稿作成画面が表示されます。



●基本的には、「記事タイトル」を入力し「記事のカテゴリ」を選び「本文」にブログ記事内容を記入していきます。「タグ」は、ここでは説明を省きます（これは入力しなくても記事投稿に差し支えはありません）。

参考：記事のカテゴリ

「カテゴリ」とは記事の種類（テーマ）のことです。初期設定では「日記」というカテゴリしか用意されていません。この「日記」というカテゴリ名を変更したり、新しいカテゴリを追加することができます。この説明は後述します。

●まずは、適宜文章を入力した後、書式変更のボタンを活用しながら、記事を作っていきます。書式変更は、ワードやエクセルの文字入力（の書式変更）とほとんど同じです。



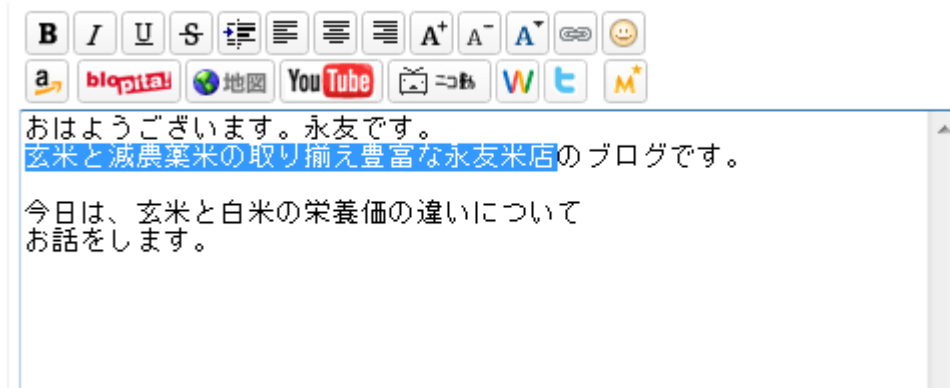
番号	項目	用途／説明
①	太字	選択した文字（文字列）を太くする
②	斜体	選択した文字（文字列）をナナメにする
③	下線	選択した文字（文字列）に下線をひく。ただし「リンク」と紛らわしいので、使わない方が良いでしょう
④	取り消し線	選択した文字（文字列）に取り消し線をひく。 受付中です 終了しました 等
⑤	行頭下げ	選択した文字（文字列）を、通常の行に比べて1字分下げる
⑥	左寄せ	選択した文字（文字列）を左に寄せる
⑦	中央揃え	選択した文字（文字列）を中央に寄せる
⑧	右寄せ	選択した文字（文字列）を右に寄せる
⑨	文字サイズ：大	選択した文字（文字列）を大きくする
⑩	文字サイズ：小	選択した文字（文字列）を小さくする
⑪	文字色変更	選択した文字（文字列）の色を替える
⑫	リンク	選択した文字（文字列）にリンクを張る
⑬	絵文字の挿入	 <p>このような「絵文字」を挿入する。ビジネスブログでは使わない方が良いでしょう</p>
⑭	Yahoo!地図の挿入	地図を入れる
⑮	YouTube 動画の挿入	動画を入れる

①-2 文字にリンクを張る

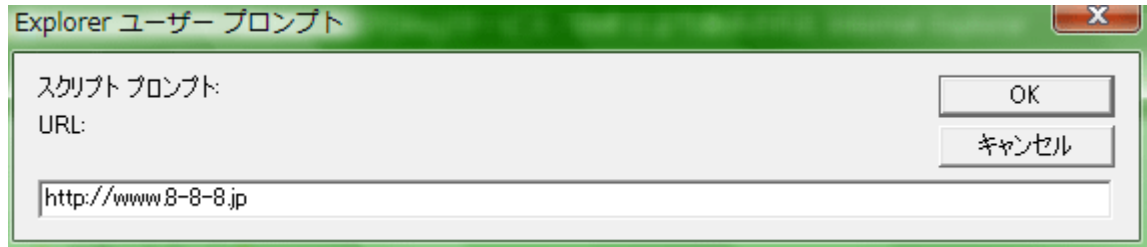
●ここでは、文字にリンクを張る方法をご説明します。

まずは、リンクを張りたい言葉（文字列）を範囲選択します。文字列の範囲選択は、選択を始める地点から選択を終了する地点（要するに、その文字列の最初から最後まで）を左クリックしたままマウスを動かす（これを「ドラッグ」と呼びます）ことで、範囲が選択できます。

範囲選択ができると、白黒が反転します。

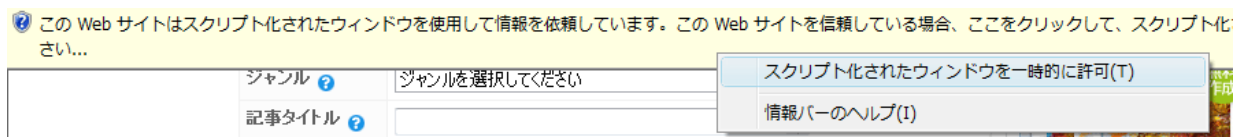


- 範囲選択ができれば、書式変更ボタンの中の、「鎖のボタン」（これがリンクを張るボタンです）を押します。
すると「スクリプトプロンプト」というパネルが出てきますので、「URL:」のところリンクしたいURL（ホームページアドレス）を入力し「OK」ボタンを押します。

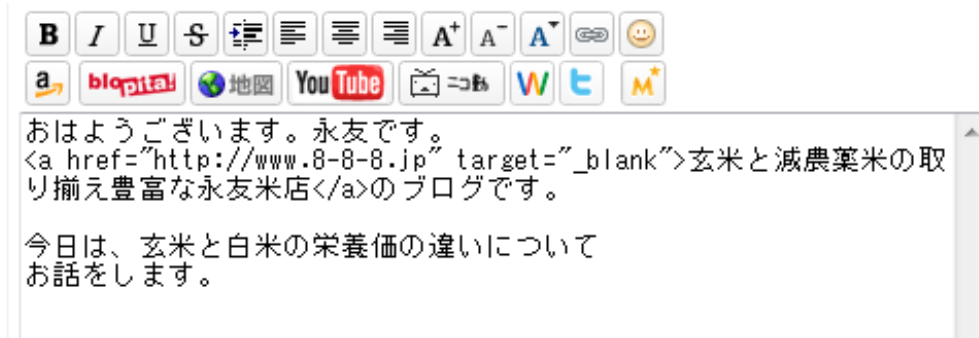


▲上記 URL はご説明用のホームページアドレスです。適宜任意の URL を入力してください。

- なおこの際に、お使いのパソコンによってはセキュリティの関係で下記のようなメッセージが出る場合があります。
「ここをクリック」というところをクリックし、「スクリプト化されたウィンドウを一時的に許可」をクリックしてください。



- この操作が正しく行われれば、リンクタグ（リンクのプログラム）が張られています。
※投稿作成画面上では、その部分をクリックすることはできません。



②写真掲載

一般に、「写真の情報量は文字情報の 20 倍もある」という説もあります。また、言葉では表せない「雰囲気」が表現できるのも写真のよいところです。ここでは、記事の中に写真を貼る（写真を掲載する）操作をご説明します。

②-1 画像をサーバーブログのサーバにアップロード（保存）する

デスクトップに保存してある画像をブログに貼り付ける例です。手順は大きく 2 つです。

- ①デスクトップ上の画像をシーサーブログのサーバにアップロード（保存）する
- ②保存した画像を、記事の中に貼り付ける

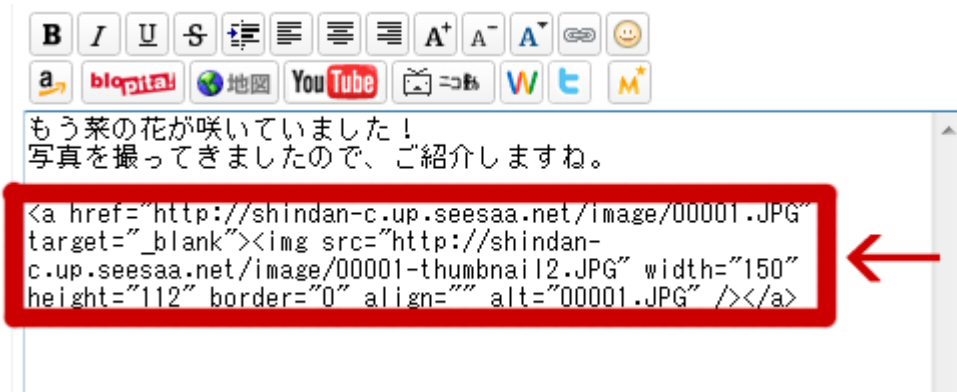
●まず、画像をサーバにアップロードします。画像の貼り付けは **ファイルのアップロード** というところで作業します。

●「参照」ボタンを押して、「デスクトップ」から任意の画像を選び、「開く」を押します。次に、「アップロード」ボタンを押します。アップロード（サーバへの保存）が成功すると、下記のような表示になります。

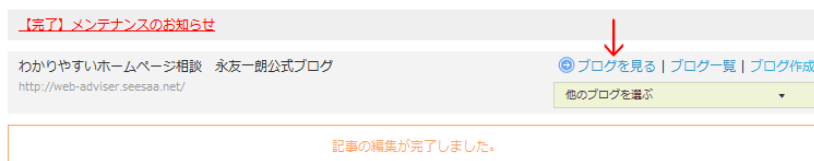


②-2 保存した画像を、記事の中に貼り付ける


●次に、保存した画像を、記事の中に貼り付ける作業です。記事の編集スペースの任意の（画像を貼り付けたい）場所にカーソルを表示させ、ミニ画像（正しくは「サムネイル」と言います）をクリックします。成功すると、下記のような表示になります（ソースコードが貼りつきます）。



●最終的に記事を書き終わったら「保存する」ボタンを押します。「記事の投稿が完了しました。」のメッセージが出たら、「ブログを見る」を押してご自身のブログを確認してください。



③一度公開したブログ記事を修正（再編集）する

●公開したブログ記事を再度修正しなくなったら、どうすればよいでしょうか？ 記事一覧 で当該記事タイトルをクリックし（=編集モードにし）、修正することが可能です。

●掲載した画像を削除する場合は、「ソースコード」（画像を貼るという命令文）部分を削除します。ついサムネイルの下にあるごみ箱ボタンを押したくなりますが、これでは画像の適切な削除はできません。修正が終わったら、「保存する」ボタンを押します。「記事の投稿が完了しました。」のメッセージが出たら、「ブログを見る」を押してご自身のブログを確認してください。


第3章

応用編：ブログパーツの削除と追加

- あなただけのデザインにするためにブログパーツの扱いを理解します




①広告などの余計なブログパーツを削除する

ブログパーツはブログに付ける「部品」です。初めから用意／設置されているブログパーツでもビジネスブログとして有用でなければ、取り外してしまいましょう。

- まず  「デザイン」の「コンテンツ」で、外したいパーツを選びます。
- 外したいパーツ（例「ファン」「ボックス広告」「プロピタ」「タグクラウド」「商品紹介」）の右上、白い「X」マークを押すと、左側「ゴミ箱」に移ります。
- 一通り外せたら、最後に「設定を反映する」ボタンを押します。

②汎用的なブログパーツ「自由形式」を追加する

あなただけのデザインにするために、ブログパーツを追加してみましょう。

- まず  「デザイン」の「コンテンツ」で、左側  コンテンツ を押し  コンテンツ にします。
- 下の方「自由形式」というブログパーツを見つけたら、ドラッグして任意の場所に動かします。ドラッグするのは、ゆっくりと行った方が上手いきます。

- 続けて、「自由形式」自体の内容の編集を行います。先程動かしたブログパーツ「自由形式」の「自由形式」という文字を押すと、内容編集画面になります。

- 「自由入力欄」に、事業所紹介／連絡先／ごあいさつなどの自由な内容を入力しましょう。なおこのブログパーツ「自由形式」には画像を入れることも可能ですので、ロゴマークを表示させたいときなどにも有効なブログパーツです。入力が終わったら、スクロールバーを下げて「保存する」ボタンを押します。

- 一通り設定したら、最後に「設定を反映する」ボタンを押下します。

参考：筆者が実際に使っているブログパーツは？

筆者のビジネスブログ「わかりやすいホームページコンサルタント 永友一朗公式ブログ」では、以下のようなブログパーツを使っています（2010年1月27日現在）。ほとんどが「自由形式」です。


第4章

応用編：広告を出来る限り非表示にする

- 極力、「広告」が表示されないように設定します。

①「広告設定」での操作


「広告設定」画面にて広告を非表示にすることができます。

- まずは  設定 の「広告設定」を押します。その後、下図のように設定します。設定が終わったら、「保存」ボタンを押してください。

広告自動最適化 ?	<input type="radio"/> 行う <input checked="" type="radio"/> 行わない
広告の種類 ?	キーワードマッチのみ ▼
記事下広告の件数 ?	3件 ▼
記事下広告のスタイル ?	<input checked="" type="checkbox"/> 現在選択中のテンプレートに合わせる 背景色:# <input type="text"/> タイトル色:# <input type="text"/> テキスト色:# <input type="text"/> 大きさ: 300x100 ▼ Seesaaブログ Seesaa ブログ / パソコンと携帯(ケータイ)から楽しめる簡単ブログサービス。 Seesaaブログ Seesaa ブログ / パソコンと携帯(ケータイ)から楽しめる簡単ブログサービス。
RSS広告 ?	表示しない ▼
60日間更新が無い場合 ?	<input type="radio"/> 広告を表示する <input checked="" type="radio"/> 広告を表示しない
検索経由の広告表示 ?	<input type="radio"/> 広告を表示する <input checked="" type="radio"/> 広告を表示しない

②「記事設定」での操作

「記事設定」画面にて広告を非表示にすることができます。

- まずは  設定 の「記事設定」を押します。その後、下図のように設定します。設定が終わったら、「保存」ボタンを押してください。

キーワードマッチ (アフィリエイト) 有効 無効

- なおここで投稿済の記事のキーワードマッチ広告も非表示にします。記事一覧 で、「一括編集」を選択し、投稿済記事の「アフィリエイト」を「無効」にします。

表示 一覧 | 一括編集

削除

<input type="checkbox"/>	記事タイトル	カテゴリ	投稿日時	公開 非公開	コメント 受付/表示	トラックバック 受付/表示	アフィリエイト
<input type="checkbox"/>	辻堂の再開発とマン	日記	2009-10-16 14	公開	〇/〇	×/×	無効

保存する

- 選択が終わったら、最後に「保存する」ボタンを押下します。

③「ブログ設定」での操作

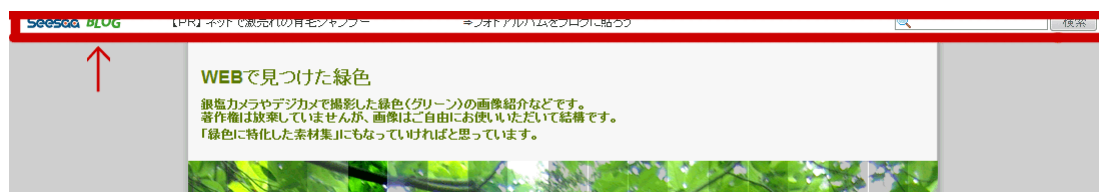
「ブログ設定」画面にて広告を非表示にすることができます

- まずは設定 の「ブログ設定」を押します。その後、下図のように設定します。設定が終わったら、「ブログ設定の変更」ボタンを押してください。

共通ヘッダー 表示する 表示しない

参考：「共通ヘッダー」って何？

ここで「共通ヘッダー：表示する」を選ぶと、あなたのブログの最上部に、以下のようなヘッダー（シーサーブログ共通の広告枠）が表示されます。



好みの問題ではありますが、表示しない方がスッキリするでしょう。

第5章

応用編：カテゴリの追加／名称変更

- ブログをわかりやすくするために、カテゴリを工夫します

ビジネスブログの内容は多岐にわたります。カテゴリ（記事のテーマ）を複数設けることで、わかりやすくなります。

- まず、カテゴリの追加です。「メニュー一覧」から「カテゴリ設定」を押します。



「新しい記事カテゴリの追加」の欄で追加したいカテゴリ名を入力し「リストに追加」ボタンを押します。



- カテゴリの表示順を変えたいときは、「表示順」の数値を若い順に入力し、「表示順の変更」ボタ

ンを押します。今後どのくらいカテゴリ追加をするか分かりませんので、「20、40、60…」など20ずつ飛ばして入力するのが良いでしょう。

●既存の記事カテゴリ名（たとえば初期設定の「日記」という記事カテゴリ名）を変更したいときは、その記事カテゴリ名をクリックし、変更後の記事カテゴリ名を入力したうえで、保存ボタンを押します。


第6章

応用編：ブログの「管理」…コメント処理

●記事に関係のないコメントや、一方的な宣伝／悪質なコメントが付く場合があります。その対処を理解します

ブログの良いところの一つは、お客様からの反応が「コメント」として分かることです。あなた自身が気づいていなかった企業の強み／魅力などが発見できる可能性もあります。しかしながら、この「コメント」機能を利用して、記事に関係のないコメントや、一方的な宣伝／悪質なコメントを付けられる場合があります。その対処を理解しましょう。

●まず「招かざるコメント」が付けられた場合にそれを削除する方法です。「コメント・TB」のコメント一覧を見ると、これまで受けたコメントが表示されます。削除したいコメントにチェックを入れ、「削除」ボタンを押します。削除してよいか確認されますので、「削除を確定する」ボタンを押します。「コメントの削除を完了しました。」のメッセージが出たら、「ブログを見る」を押してご自身のブログを確認してください。

●そもそも、コメントを受け付けない設定にするには、 設定 の「記事設定」で「コメント」を「受付しない/表示しない」にして「保存」します。

●投稿済の記事のコメントも「受け付けない」設定にするには、「記事一覧」で「一括編集」を選択し、投稿済記事の「コメント受付/表示」を「×/×」にし「保存する」ボタンを押します。


第7章

応用編：メールでの記事投稿

●「記事投稿」画面からの投稿以外にも、普段お使いの「メール」で記事が投稿できます。その方法を理解します。

①投稿用メールアドレスを設定する

●「メールでブログ記事が更新できる」というのは、「特定のメールアドレスにメールを送るとそれがブログ記事になる」ように設定することで可能になります。
まずその「特定のメールアドレス」（正しくは投稿用メールアドレス）を設定します。

●  設定 の「メール投稿設定」で投稿用メールアドレスを設定していきます。

初めて設定する場合は「登録済みのメールアドレスはありません。」と表示されていますので、「リストに追加」というボタンを押します。

●「投稿用アドレス」というところの空白部分に、任意のアルファベット／数字を入れ、ページ下部「保存」ボタンを押します。



●「投稿先メールアドレスの設定が完了しました。」というメッセージが出たら、設定完了です。

参考：「認証用メールアドレス」って何？

先程の「保存」ボタンの上に「認証用メールアドレス」を設定する欄があります。
「認証用メールアドレス」とは、そのメールアドレスからの投稿しか受け付けないという設定をしたメールアドレスのことです。
この設定をしておくことで第三者からの「なりすまし」でメール投稿されるリスクが下がりますが、社内に複数のブログ管理者がいる場合などは、不便になります。
自社のブログ運営体制を考慮しながら、設定する／しないを決めていきましょう。

②メールでブログ記事を投稿してみる

●上記①で設定した投稿先メールアドレス宛に、メールを送ってみましょう。

宛先：上記①で設定した投稿先メールアドレス

件名：ここが記事タイトルになります

本文：ここがブログ記事本文になります

●パソコンのメールだけでなく携帯電話のメールからも投稿できます。また画像を添付するとブログ記事にも画像が貼りつきます。

- 投稿先メールアドレス宛にメールが送信できたら、ブログを見て確認してみましょう。
※送信（投稿）から実際の表示まで数分、タイムラグがある場合があります。

第 8 章

応用編：HTML の編集：アクセス解析ツールを導入する

- Google Analytics というアクセス解析ツールを埋め込む方法を理解します

① Google Analytics の申し込みと登録

個人的な趣味のブログ／ホームページではなく、ビジネス用途のブログ／ホームページであれば、「ユーザーはいつ、どれくらい、どのような興味から、どのような手段でブログ／ホームページを見てくれたのか」については気になるところでしょう。

このように、ブログ／ホームページの閲覧状況を記録し、わかりやすくグラフ化するようなツールを「アクセス解析（ログ解析）ツール」などと呼びます。

最近、Google が提供する Google Analytics（グーグルアナリティクス）というアクセス解析ツールが注目されています。無償で、かつ高性能だからです。

ここでは、Google Analytics をブログ／ホームページに導入する方法をご説明します。

<前提>

Google Analytics は Google が提供するツールですので、まず Google の諸サービスを利用するための「Google アカウント」（無料）を取得します。

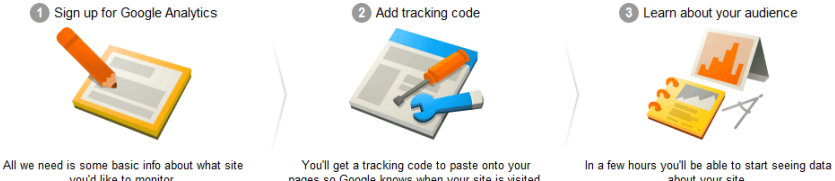
Google アカウントのページ (<https://accounts.google.com/Login?hl=ja>) の右上、「アカウントを作成」のボタンを押して適宜入力の上、Google アカウントを取得しておきましょう。

- Google Analytics のページ (http://www.google.com/intl/ja_ALL/analytics/) の右側、「今すぐお申し込み」のリンクを押し、Google アカウントを入力しログインします。



- すると下記のようなページに移ります。英語なのでびっくりしますが、右側「Sign up」というボタンを押します。

Start analyzing your site's traffic in 3 steps



1 Sign up for Google Analytics
All we need is some basic info about what site you'd like to monitor.

2 Add tracking code
You'll get a tracking code to paste onto your pages so Google knows when your site is visited.

3 Learn about your audience
In a few hours you'll be able to start seeing data about your site.

Start using Google Analytics
Sign up
Sign up now, it's easy and free!
Still have questions? [Help Center](#)
5 million pageview cap per month for non AdWords advertisers.

- 「Create New Account (新しいアカウントを作成しよう)」というステップに移ります。下記のように入力していきます。

General Information

Account Name

Website's URL
Example: http://www.mywebsite.com

Time zone (GMT+09:00) Tokyo

Data Sharing Settings ?

- Sharing Settings Do not share my Google Analytics data
- Share my Google Analytics data...
- With other Google products only **optional**
Enable enhanced ad features and an improved experience with AdWords, AdSense and parties) will be able to access your data. [Show example](#)
 - Anonymously with Google and others **optional**
Enable benchmarking by sharing your website data in an anonymous form. Google will report aggregate trends in the benchmarking service. [Show example](#)

・「Account Name」→「解析1」や「ホームページ」、また「ブログ1」など、ご自身ができる（判別できる）名称を入力しましょう。解析したいブログ／ホームページの URL をそのまま入力しても良いでしょう。

・「Website's URL」→http:// もしくは https://を選んで、あとは解析したいブログ／ホームページの URL をそのまま入力しましょう。

・「Time zone」→Japan（日本）を選びます。

・「Data Sharing Settings」については、この Google Analytics のデータを他データと匿名で連携させるかどうかを尋ねられています。

データの連携とは、自らのアクセス解析データを Google に匿名で提供する代わりに、同規模のホームページや同業他社のホームページのアクセス解析データを参考に見ることができるという仕組みです。

「Do not share my Google Analytics data」（データを連携しない）を選択しても構いませんが、ここでは「Share my Google Analytics data...」（データを連携する）ものとして説明を続けます。

● 「User Agreement」(利用規約の同意)というステップに移ります。下記のように入力していきます。

User Agreement
Please ensure that your country or territory of residence is selected below. Carefully read the terms and conditions.
Your country or territory

Google アナリティクス サービス利用規約

以下は、Google (「Google」)と、お客様(お客様個人、又はお客様が権限ある従業員若しくは代理店)との間の契約です。よくお読みになって下さい。「同意する」ボタンをクリックすること、登録手続きを完了すること、本規約に同意する意思表示をしたものとなります。本サービスは、本書記載の条件及び注意事項を遵守する必要があります。

1. 定義

「アカウント」とは、本サービスの課金アカウントを指します。サイトについて発生するサービス料金の算出に使用されます。

「顧客データ」とは、お客様のウェブサイトの訪問者の特性及び行動に関するデータであって、UTM のパラメータを含む場合があります。

「付属文書」とは、処理ソフトウェアとともに使用するものとして Google がお客様に提供する専有の付属文書を指します。

Terms and conditions Yes, I agree to the above terms and conditions

・「Your country or territory」→Japan (日本) を選びます。すると枠内文章が日本語表示になるはずですが。

・利用規約を読み、「Yes, I agree to the above terms and conditions」(利用規約に同意します)の左側にある四角を押し、チェックマークを入れます。

・「Create Account」(アカウント作成)のボタンを押します。

● 「Tracking Code」というコーナーが開かれます。

● 「1. What are you tracking?」(何を解析しますか?)と聞かれますが、通常は「A single domain」(単独ドメイン)の解析でしょうから、ここが「・」で選択されていることを確認します。

● 「Paste this code on your site」(Web サイトにこのコードを貼り付けます)という下にあるソースコードを、まずはコピーします。

2. Paste this code on your site

Copy the following code, then paste it onto every page you want to track immediately before the closing </head> tag. [?](#)

```
<script type="text/javascript">
var _gaq = _gaq || [];
_gaq.push(['_setAccount', 'UA-38788888-1']);
_gaq.push(['_trackPageview']);

(function() {
var ga = document.createElement('script'); ga.type = 'text/javascript'; ga.async = true;
ga.src = ('https:' == document.location.protocol ? 'https://ssl' : 'http://www') + '.google-analytics.com/ga.js';
var s = document.getElementsByTagName('script')[0]; s.parentNode.insertBefore(ga, s);
})();
</script>
```

↑コピーする

②Google Analytics のソースコードをブログ／ホームページに貼り付ける

●コピーしたソースコードは、解析対象のブログ／ホームページの</head>という命令の直前に貼り付けます。

●具体的には、メニューから「デザイン」>「PC」>「HTML」を選び、現在「適用」されている「HTML 名」をクリックし、上記コードを貼り付け、「保存」します。

●その後、「Tracking Code」というコーナーがあるページの最下部「Save」（保存）ボタンを押します。

③Google Analytics の「レポート」を確認する

●上記①、②の手順でブログ／ホームページに Google Analytics が導入できましたが、実際にアクセス状況を確認できるのは、数時間後～翌日くらいからです。それくらい経ったら、Google Analytics のページ (<https://www.google.com/analytics/settings/home>) を見てアクセス状況を確認してみましょう。

●様々な情報がありますが、まずはじめに「ホーム」というリンクを押します。すると「マイレポート」が開きます。

③-1 Google Analytics の「マイレポート」を確認する

●Google Analytics の分析項目は多岐にわたります。以下、基本的な項目に絞って確認方法をご説明します。

●Google Analytics の初期設定では、レポート表示は「前日から 1 ヶ月間」のデータが表示されます。

2012/03/12 - 2012/04/11 ▼

▲上記は 2012 年 4 月 12 日現在のレポート

●この期間は、「▼」マークを押すことで、集計期間を変更することができます。特定の日のデータを見たり、特定期間を選んでデータを見たりすることができます。

2012/03/12 - 2012/04/11 ▲

2月 2012							3月 2012							4月 2012						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4					1	2	3	4	5	6	7			
5	6	7	8	9	10	11	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
12	13	14	15	16	17	18	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
19	20	21	22	23	24	25	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
26	27	28	29				25	26	27	28	29	30	31	29	30					

期間: カスタム ▼
2012/03/12 - 2012/04/11
 過去と比較
適用 キャンセル

この「マイレポート」は、自分が解析したい項目を自由に選ぶことができます。逆に言えば、自分が解析したい項目を組み合わせで一覧表示できるのが「マイレポート」なのです。